



## 病院の概要

- 医師数（研修医を除く）48名（うち指導医数 20名）
- 研修医数 1年目 0名 2年目 1名
- 研修医の主な出身大学 富山大学・東邦大学・山梨大学・岩手医科大学・群馬大学・神戸大学・順天堂大学・東北大学・東京女子医科大学・杏林大学・東京医科歯科大学 ほか
- 診療科 内科 消化器内科 循環器内科 肝臓内科 腎臓内科 呼吸器内科 糖尿病内科 内分泌内科 神経内科 リウマチ科 人工透析内科 アレルギー疾患内科 内視鏡内科 外科 消化器外科 食道外科 肝臓外科 大腸外科 脳神経外科 整形外科 リハビリテーション科 泌尿器科 婦人科 乳腺外科 眼科 皮膚科 形成外科 内視鏡外科 放射線科 放射線診断科 病理診断科 臨床検査科 救急科 麻酔科
- 1日平均外来患者数 508名 ● 1日平均入院患者数 177名
- 主な認定施設 日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本腎臓学会研修施設、日本栄養療法推進協議会・NST（栄養サポートチーム）稼働施設、日本医療機能評価機構認定病院(3rd G:Ver1.1)



## 研修プログラムの特色

内科系は腎臓、循環器、内分泌代謝、呼吸器、消化器を常設し、さらに大学からの支援で神経内科、膠原病・リウマチ内科の外来診療を行っています。腎臓内科は開設40年弱の透析医療の長い歴史があり、別館・透析クリニックで関東最大級400例以上の維持透析を担い、循環器内科は救急医療連携でPCIから末梢動脈まで幅広く活躍し、内分泌・糖尿病内科は専門的糖尿病診療から糖尿病教室まで地域に密着しています。呼吸器内科では市中感染症診療、睡眠時無呼吸症候群、緩和医療まで集約的に取り組み、消化器系は肝炎、栄養を中心に診療を行なっています。

外科系は消化器、泌尿器、整形外科、脳外科から乳腺外科、形成外科まで幅広く対応しています。消化器外科は、ヘルニア日帰り手術から鏡視下手術に至るまで精力的に活動し、内視鏡外科では食道・胃・十二指腸・大腸全域で積極的にESDを行っています。また整形外科では人工関節置換術から脊柱管狭窄症や脊椎変形まで県下有数の実績を挙げています。脳神経外科は埼玉県脳梗塞急性期ネットワークに参画し基幹病院として多くの患者を受け入れています。救急医療から生活習慣病まで幅広い地域医療に接しながら充実した研修が当院の特色です。



## プログラム例 卒後初期臨床研修プログラム(募集定員2名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
1年目▶	内科								外科		麻酔科		救急
2年目▶	小児科	精神科	産婦人科	地域医療	選択科目								

○必修 内科32週、外科8週、麻酔科8週、救急8週(4週+当直4週※当直4週は他科重複研修。週に1回程度実施)、小児科4週、精神科4週、産婦人科4週、地域医療4週

○自由選択36週 内科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、麻酔科より選択



## 研修医の処遇

- 給与▶ 41万円/月
- 諸手当▶ 通勤手当、当直手当
- 保険▶ 協会けんぽ、厚生年金保険、雇用保険、労災保険あり、厚生年金基金等企業年金あり、医師賠償責任保険（病院において加入なし）
- 勤務時間▶ 9時00分～17時00分
- 当直▶ あり（3～4回/月）
- 休暇▶ 有給休暇（1年目10日、2年目11日）  
土曜午後、土曜（隔週）、日曜、祝日、夏季休暇、年末年始
- 宿舍▶ あり（2.5万円/月）
- その他▶ 昼食費補助あり、宿舍費補助あり、学会発表・研究会発表等への参加費用支給有

主な臨床研修  
協力病院・協力施設

- ・東京医科歯科大学医学部附属病院
- ・草加市立病院
- ・秀和透析クリニック
- ・春日部在宅診療所ウエルネス



## 当院の魅力

### 地域に密着した研修で技術を習得

埼玉県は全国でも1～2位の高齢化進行率ですが、2015年の統計では65歳以上の高齢化率は全国では26.6%、東京都22.7%、埼玉県24.8%を示し春日部市では28.1%とさらに高齢化が進んでいます。この地域に密着した研修を考える時には合併疾患で病める高齢者に対し、各領域専門医の指導下に最新鋭の医療機器を用いて、最初は問診聴取から身体所見の取り方、そして各種検査値の読み方や画像診断の技術を修得することになります。

秀和総合病院では内視鏡始めCT診断装置、MRI診断装置、各種超音波診断装置、心臓血管撮影装置など大型医療機器を設置していると同時に各領域の専門医や指導医が常勤しています。特に多くの医師の出身母体である国立大学法人東京医科歯科大学医学部附属病院や近接する獨協医科大学埼玉医療センターなどと密接な医療連携を保持し、必要に応じて診療科研修に向向くこともあります。

病院数を人口10万人当りで見ると、全国では6.65、東京都4.79、埼玉県4.84、県内・東部医療圏で4.47を示しますが、春日部市では5.59と比較的病院数が多いのが特徴です。一方、同じ条件下の医師数では全国246.0人、東京都328.3人、埼玉県179.0人、春日部市156.9人と最少人数でもあります。

是非、高齢化率が高く医師数の少ない当地で少数精鋭の騎士として、医療技術の修得と共に初めての臨床研修期間を秀和総合病院で過ごし、人として医師としての充実した新たな道に進みましょう。



### 研修責任者から



研修実施責任者  
**安達 進**

秀和総合病院がある春日部は人口約24万人の市で、東武鉄道のスカイツリーラインとアーバンパークラインが乗り入れ都心や大宮、千葉からのアクセスが非常によい場所にあります。

当院は埼玉県東部医療圏の救急基幹病院で年間3500台の救急車を受け入れ地域の急性期医療のみならず、がん医療、緩和医療、健診センター、透析クリニックなど幅広く展開し、より専門性が高くより質の高い医療を提供できる病院として機能しています。

病院には最新の医療機器や電子カルテシステムまた文献検索などが行える図書室を備えており快適に研修に取り組むことができる環境にあります。

医師としての研修も大学や教育病院での指導経験豊富な指導医が各診療科において適切かつ迅速に診断・検査・治療を遂行できるように研修医の教育を行っています。

### 先輩研修医から



研修医1年目  
**由井 沙和**

豊富な症例と手技を経験する機会に恵まれています。一方、一つの症例から深く学ぶ姿勢も身につけられます。内科では毎週、学会形式の症例発表を行い、ガイドラインや文献を読み、対応に加えて思考の過程を勉強しています。専門医を目指す際の提出症例の作成も可能です。東京医科歯科大学の関連病院で指導が手厚く、コメディカルの方も優しく、時間外勤務は少なく、医師1年目でも働きやすい病院です。

当院の魅力は研修医2年目に研修する科を8か月間選択することができます。スケジュール決定後でも選択科の変更希望があれば可能な限り変更してもらえるので、途中で進路を変えたいなど、個人に合わせた研修を行えると思います。また、私は現在整形外科を研修中ですが、指導医のもと外来や手術をさせてもらっており、来年を見据えた研修をしています。

当院での研修を考えている方は是非、見学や面談にいらしてください！



研修医2年目  
**鈴木 大成**



### 女性医師支援コーナー

研修医期間での女性医師支援策は特に企画していません。

現在、厚労省「医師の働き方改革に関する検討会」では研修医等については、2018年7月9日に「臨床研修医省令に規定された『研修医』については『医師の特別条項』の特例の枠組みの中で別途制度を定める」との答申がなされ、米国卒後医学教育認定評議会が制定した制度との整合性を検討中です。また、これまでの女性医師支援プログラムは院内保育・病児保育などを含めた柔軟な勤務体制の整備と活用が主な対応で、これらは既に卒後数年目の女性医師には実施されています。

臨床研修期間中は、その勤務形態や内容に男女別の分け隔てなく対応しながら適時、研修医の体調などを観察しながら、医師としての初めての貴重な経験に邁進してもらうべく注意深く育てて行く病院の方針です。チーム医療という環境の中では研修医は治療対象ではなく、チーム環境の中で多方面にお世話になりながら、一方では医師としての責務を自覚し、いずれはリーダーとして立ちまわるとして温かく優しい、頼れる女性医師として育む考えです。

### 連絡先 秀和総合病院

総務課(医局) 堀内聡乃

〒344-0035 春日部市谷原新田1200

TEL 048-737-2121(代表) FAX 048-737-5575

E-mail sgh.ikyoku@shuuwa-gh.or.jp

URL http://www.shuuwa-gh.or.jp

アクセス 東武スカイツリーライン・東武アーバンパークライン「春日部駅」下車後、西口より朝日バス「秀和総合病院」下車 所要時間10分



### 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

・随時、病院見学を受付けております。  
[http://www.shuuwa-gh.or.jp/recruit/trainee\\_recruit.php](http://www.shuuwa-gh.or.jp/recruit/trainee_recruit.php)  
の『お問い合わせフォーム』からお申し込みください。